

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |             |    |             |
|----------------|-------------|----|-------------|
| ○事業所名          | しあわせのたね     |    |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 1月23 日 |    | 令和7年 2月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)      | 2名 | (回答者数) 2名   |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 1月23 日 |    | 令和7年 2月10 日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)      | 4名 | (回答者数) 4名   |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 3月 13日 |    |             |

## ○分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること  | 工夫していることや意識的に行っている取組等                         | さらに充実を図るための取組等                             |
|---|---|---|--|
| 1 | ・現場に保育士経験者が数人いることで、子どもたち対応力、活動内容の工夫、環境構造化など特性に応じた支援が出来る。また、日々の保護者さん対応の重要性も共有し配慮した対応の実施が出来る。 | ・保護者様に連絡するときは良いことから伝え、マイナスな伝達が入りやすいように工夫している。 | ・保護者様同士の交流を希望される方もいらっしゃるため、組織として検討をしていきたい。 |
| 2 |   |   |  |
| 3 |   |   |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                             |
|---|--|---------------------------|--|
| 1 | 感覚統合を鍛えるたねの道具が簡易的であったり、種類が限られている。          | 公園の遊具やあるもので取り組んで欲しいと思われる。 | 施設のグラウンドを活かして、遊具をいくつかおいて頂くと感覚統合や体幹運動の幅が広がると思われる。 |
| 2 |  |                           |  |
| 3 |  |                           |  |